

ナイトプログラム「ナイトハイク」

動物を観察する時には  
懐中電灯をゼロファンで覆いましょう



対象	小学生低学年以上	人数	150名程度
所要時間	40分～1時間程度		1グループ8名程度

**概要**  
暗闇の中で五感をいかに使うかがカギとなります。月が出ていれば、月の明るさだけで森を歩くこともできるかもしれません。息をひそめることで風の音や虫の声、動物たちの気配を感じることもできるでしょう。また、グループに渡された一個の懐中電灯だけで森を歩くことで、仲間との連帯感や一体感を生み出すこともできるかもしれません。

**活動場所**  
村内コース：ふれあいの村全域 村外コース：ふれあいの村全域及び外周道路

**用具**

服装  
 長袖・長ズボンが好ましい（虫刺されなどの対策として）

個人での持参品  
 タオル  水筒  懐中電灯  虫よけスプレー

団体での持参品  
 救急用品  大光量の懐中電灯  携帯電話・スマートフォン（引率者間の連絡用）  
 ナイトハイク地図

ふれあいの村からの貸出品（必要に応じて）  
 門扉のカギ（村外コースのみ）  懐中電灯

**当日までの準備**

プログラム実施に向けて

プログラム実施の予約 ⇒ 「活動計画書」への記載をお願いします

・「ナイトハイク」「使用するコース（村内コース・村外コース）」を記入しましたか？

村内コース	30分～40分程度	施設内の散策路を周回するコース
村外コース	40分～60分程度	施設の外周道路を周回するコース

下見

・コースの下見、ポイントの確認をすませましたか？

①危険箇所 ②コース周辺の状況 ③プログラム実施時の運営者同士の連絡方法

※日中、明るい時間に必ず下見を行ってください

必要品の準備

・地図をダウンロードし、必要枚数のコピーを済ませましたか？

・活動時の服装や持参する持ち物の案内、団体での持参品の準備はできていますか？

引率者でのプログラム運営方法の確認

・引率者の役割分担は決まっていますか？（物品受取り・ポイント配置・救急など）

・グループごとに出発時間に時間差を設ける場合、待機場所や待機方法、各ポイントでの通過チェックの方法などが引率者間で共有されていますか？

※野生動物への影響や他の利用者の安全を考慮し、「肝試し(怖がらせたり、そのための仕掛けをしたりする行為)」は禁止とさせていただきます。

ナイトプログラム「ナイトハイク」

	進 行	備 考	
<p>当日の流れ</p>	<p>①実施準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• コースの確認 …特に前日の天候が雨天だった場合、地面のぬかるみや木製階段の滑りやすさなどを確認する。</li> <li>• 懐中電灯の準備 …特に自然観察系の活動を行う場合、赤ゼロファンを巻き付ける、野生動物への負荷を減らすことを心掛けてください。</li> <li>• 管理棟事務所での鍵の受け取り</li> <li>• コース中の分岐箇所や間違えやすそうな場所、課題の設置ポイントに引率者を配置する。</li> </ul> <p>②集合・全体説明</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 全体集合</li> <li>2) プログラムの説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶グループでまとまって夜の森を歩く</li> <li>▶課題ポイントを設ける場合は、グループメンバー全員で取り組むよう促す</li> </ul> </li> <li>3) ルール、マナーの確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶暗闇の中で、懐中電灯を人の顔や目に向けない（急な眩しさで周りが見えなくなる）</li> <li>▶「肝試し」ではないので、不用意に大きな声を出したり、驚かせたりしない（つまずきや転倒による事故につながる）</li> </ul> </li> </ol> <p>③プログラム開始</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 班ごとに間隔をあけて出発する。</li> <li>• 門扉の鍵を開けた場合、必ず閉める。</li> </ul> <p>④プログラム終了</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 人数確認、体調やケガの確認</li> <li>• グループで感想などを共有する</li> </ul> <p>⑤貸出品の返却</p> <p>□門扉の鍵・懐中電灯などを管理棟事務所に戻す。</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>野生動物への影響、他の利用者の安全を考慮し、「肝試し(怖がらせたり、そのための仕掛けをしたりする行為)」は禁止しております</p> </div> <p>⇒指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 夜間は野生動物が活発になる時間な為大きい声を出したり騒いだりしない。</li> <li>• イノシシに遭遇した場合 静かにゆっくりとあとずさる。決して大声を出して騒いだりして刺激を与えないようにする。</li> <li>• 村内コースでやまびこ村経由のコースを使う場合、コテージに他の利用者がある場合があるので、静かに通らしましょう。</li> </ul>	
<p>その他</p>	<p>～ナイトハイクにアクセントをつけるアクティビティの例～</p>		
	<p>「暗闇体験」</p> <p>▶懐中電灯の明かりを全て消し、暗闇そのものを体験する (沈黙や静寂に耐えられず、話を始めたり、ちょっかいを出しはじめることが多いので事前に注意を促す)</p>	<p>「音探し」</p> <p>▶1分間、周囲の音に耳を傾けてみる。 いくつの音が聞こえたか？ それはどんな音だったか？ どの方向から聞こえたか？</p>	<p>「色あわせ」</p> <p>▶真っ暗なかで、色付きのカード(折り紙などでもOK)を提示し、それが何色なのかを当てる</p>

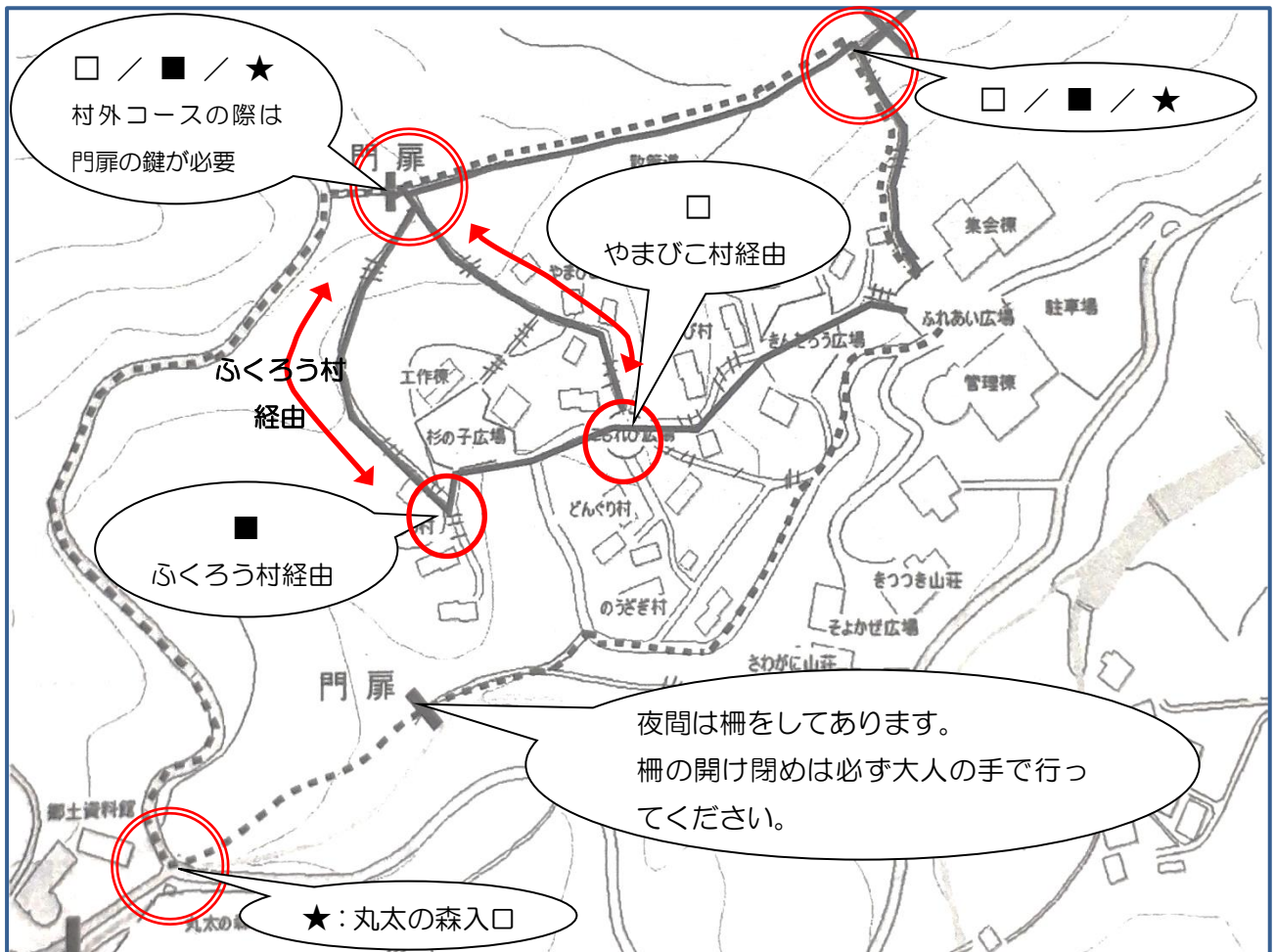
# ナイトプログラム「ナイトハイク」

## □ ナイトハイクのコース概要

コース	ルート	所要時間	概要	コース上、人員配置の必要な場所
村内コース	——	30分 ～40分	施設内の散策路を歩きます □ やまびこ村経由 (30分) ■ ふくろう村経由 (40分)	やまびこ村経由 □印の3か所 ふくろう村経由 ■印の3か所
村外コース	- - -	40分 ～60分	施設内の散策路と外周道路を歩きます	★印の3か所 (内1か所は門扉の鍵が必要)

## □ ナイトハイクのコース図

村内コース	——	村外コース	- - -
-------	----	-------	-------



## □ 注意事項

- 野生動物への影響、他の利用者の安全を考慮し、「肝試し(怖がらせたり、そのための仕掛けをしたりする行為)」は禁止しております。
- 村内コースの使用にあたっては、事前に他の団体・グループのやまびこ村・ふくろう村の宿泊状況をふれあいの村までご確認ください、お願いいたします。
- 外灯の無い場所が大半を占めます。ふざけながら歩いたり、走り出したりすることが無い様に十分気を付けて下さい。